

# 成人式

1月8日(日)、第63回町成人式が町民会館で行われました。

今年、新成人となったのは167人。式典は、芳賀町浪漫太鼓のダイナミックで華麗な演奏で幕を開けました。新成人の代表として山本毅さん(上延生)が謝辞を述べ、両親やこれまで支えてくれた人たちへの感謝、生まれ育った芳賀町への思い、そして20歳の決意を述べました。会場の新成人の皆さんの厳粛な顔つきから、決意も新たにこの日を迎えたことが伝わってきました。

20歳。今を生きるパワーと明日への希望を胸に抱き、これから大きく羽ばたいていくであろう若者たちの成人式の様子と、各クラス代表新成人の「いま想うこと」を紹介します。

## 謝辞



成人者代表  
5組 山本 毅

本日は私たちのために、このよう盛大な式を開催していただきまして、誠にありがとうございます。新成人一同を代表して心より厚く御礼申し上げます。

これまでの20年間を振り返ると、楽しかったこと、辛かったことなど色々ありました。どんなときも私たちが温かく見守り、指導してくださった先生方、地域の方々、そして支えてくれた家族には感謝しきれません。また、一緒に過ごした大切な仲間たちがいたからこそ、さまざまな難局を乗り越えられたと思っています。

私たちの中には、学生として学業に専念している人や社会人として働いている人がいます。それぞれ状況は違いますが、成人式を新たな出発点として、一人一人が大人としての自覚を持ち、責任ある

行動をして行く必要があります。本日、皆さま方からいただいた励ましの言葉を胸に刻んで努力していきたいと思えます。

さて、私たち成人者一同は芳賀町で大人になるための準備をしました。これからも芳賀町に残る人、さまざまな事情で町外に出て行く人もいることでしょう。しかし、私たち全員が、芳賀町が故郷であることを誇りとしてこれからの人生を歩んでいきます。そして私たちの子孫にもこの素晴らしい芳賀町の魅力を伝えていくことが、私たちの責任であり地域への恩返しにもなると思っています。何事にもまだまだ未熟な私たちがありますので、今後ともご指導、ご鞭撻の程をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、様々なことがあった20年間を、温かく見守り、支えてくださった多くの皆様に厚く御礼申し上げます。本日の式典にご尽力いただきました皆様は心より感謝申し上げます。謝辞とさせていただきます。

平成29年1月8日

